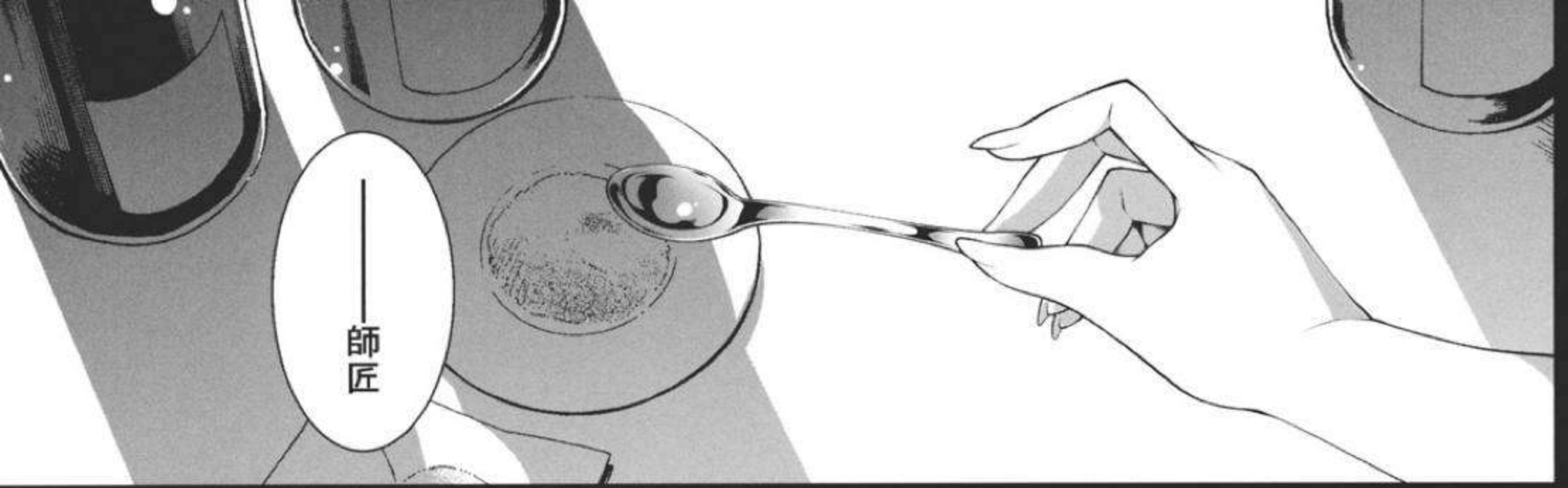




HI-銀の匙  
黒い月匙





師匠



いつまで  
このような事を  
赦される  
おつもりですか…

見るに……  
耐えません



これは戯れ…

うん

ウドンゲ



永劫の中にある  
あの子の

あ

あは

いいっ

いいわっ

あは

あ

あ

あ

あ

あ

いつぱい  
射精してええ!

あ  
お

ただの戯れ……





……では

僭越ながら  
私めは  
この辺で

ええ

明日も  
飽きさせない  
でね



換えの  
お召し物を  
お持ち致しました

失礼致します

ご苦労  
鈴仙



……輝夜様  
いつまで  
このような事を  
続けられる  
おつもりですか



飽くまで。

あの人間は  
わたしの知らない事を  
色々教えてくれるわ

男の味も…  
女の悦びも…

つまらぬものは  
嫌なもの

夜伽というのは  
気持ちいい  
ものね

次にあの男が  
どのようにわたしを  
愉ませてくれるかと  
思うと

1日1日が  
待ち遠しくて  
たまらないわ

…夜も  
更けました

今日のところは  
ごゆるりと…

あらもう  
行っちゃうの？





姫様  
失礼仕ります

毎夜毎夜が…

本当に  
愉しみだわ



……姫様？

おそいっ！

待ちくたびれた  
じゃないっ

おっ  
脅かさな  
いで  
くださ  
いまし  
姫様！



この様な物を  
お持ち致しました



そろそろ  
普通におち○ちん  
挿入れてもらうだけじゃ  
飽いてきたわ

そう言われると  
思っています……



どう  
使うの？

では  
お召し物を脱ぎ  
股をひらいて  
いただけますかな？

……ふふ  
姫様とあろうお方が  
こども一介の男に  
軽々と股をおひらきに  
なるとは…

そんな姫の  
秘部を好き放題  
弄ぶことが出来るのは  
おまえくらいよ

ほら…  
それを使って  
気持ちよくしてよ

勿論に  
ござります

ではまず  
これを陰核に  
触れさせまして

スイッチを  
押すと……







肛門は使ったことがありませんかな？

う……うん

姫様ならきつとお気に召すはずですよ

こう玉を一つ一つ挿し込んでいきまして……

一気に引き抜くツ

あ

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

しゅ……

しゅ……い  
なにこれ……え

背骨が持つて  
いかれそうで……

排泄する穴なのに  
腰がバカに  
なっちゃいそ……

は

お気に召されたようで何よりでございます



ではもっとして  
差し上げましょう!!

これすごく  
いけない事  
してるみたいで  
昂ってくる……

口寂しい……

おち○ほ……  
おち○ほど○お……

あ……

みつけ……♡

いただき  
まあす

おまえも一緒に  
気持ちよく  
なりましょ







うっ  
姫様  
急にそんなっ

おまへのひんぼくふあいわへえ  
昨日あれから洗ってなかったでしょう

不潔ねえ…



わたしの匂いに染め直してあげる…



ふふ……  
どんどん  
大きくなってる

はち切れそうに脈うって…

おち○ぼと我慢汁で口の中いっばい…っ

はま





そういうえば  
おまえ  
ここも弱かったわね

射精…るっ！

ああっ！

……このまま  
喉奥に射精されたら  
どんな感じなんだろ

……いつもわたしも  
気持ちいいのかな



う……お

ひ…姫様  
そんな奥まで  
私の愚息を

精液を  
飲み干そうと……

ああ…  
溶けるっ

姫様の喉に  
蹂躪されて  
溶けて  
しまいますっ

っ……らっ

これ  
息できな…っ！





…ねえ

喉までおまえの  
おち〇ほに  
犯されてしまったわ

おまえは  
わたしの初めてを  
なんでも  
奪っていくのね…

悪くない  
じゃない

苦しい……  
苦しいけど



う……んっ



んん……っ



みてて





ん  
玩具もいけれど  
おまえのモノに  
勝るものはないわ

はやくわたしの  
おま〇こに

ち〇ぽを  
しやぶらせなさいっ



は…あつ

おげ  
おげ  
おげ



…なにを  
呆けているの

せつかく  
穴を空けてやったと  
いうのに

おげ













わたしの乳首も  
おまえのち○ほみたいにい  
いきり勃って…



姫としてじゃなく  
一人の女が  
悦楽にのたまう  
醜悪なさまをつ



こんな  
甘美

知らずに  
過ごすことが  
愚かしいわっ

いい…  
じゃないっ  
聴かせて  
やりましょっ



そう悦んで  
いただけると  
えぐり甲斐も  
ありますなっ!

もっと根元まで  
突いてっ

突いて突いて  
突きまくってえっ

そっそっ





あ…あるには  
ありますが…

今日始めたばかりの  
姫様の御身には  
あまりにも…

いいから  
挿入れるのっ

わたしの命に  
背くなっ



でもっ

まだ何か  
満ち足りな…



そうよ  
おしりだわっ

さっきの玩具より  
もっと大きいのは  
ないのっ？



よッ



……畏まりました

どうなっても  
私は知りません…



いっ……いっ

お……おしり

いた……あ！

痛いっ

裂けるっ！

姫様がご所望  
されたことですよっ  
辛抱  
なさいっ

ぎもち……い  
おなか……

外に  
出ちやいそ……っ

す……お  
地上はこんなにも  
苦痛と不浄と  
快樂に溢れてるんだ……

いっ……いっ！！

す……いっ……



ほちゅ

こんなの  
しらなかったあ

排便する  
不浄の穴  
なのにつ

挿入れられて  
すごく感じるわっ！

どうです  
姫様

雄とまぐわう  
のは  
格別でしょう！



おしり

おま○こも...

セックス  
ざいごおおお  
ほおおおつ

おしり  
ほじられてっ

おま○こも  
おち○ぽ  
だいすきでっ

おま○こも

おち○ぽ

だいすきでっ









あ...

あ...

せーしっ

せーし  
すんごいっ

う...お...

姫様の子宮が  
まだ搾りとろうと  
してきますよ.....

おほおほ

おほおほ

おほおほ





おまえには

一生わたしの傍に居なさい

本当に飽くことがないわ

ははっ  
ご無体な

なんなら男妾にしてやってもいいのよ

……  
そういえば  
そうだったわ……



私は不死ではないのですから





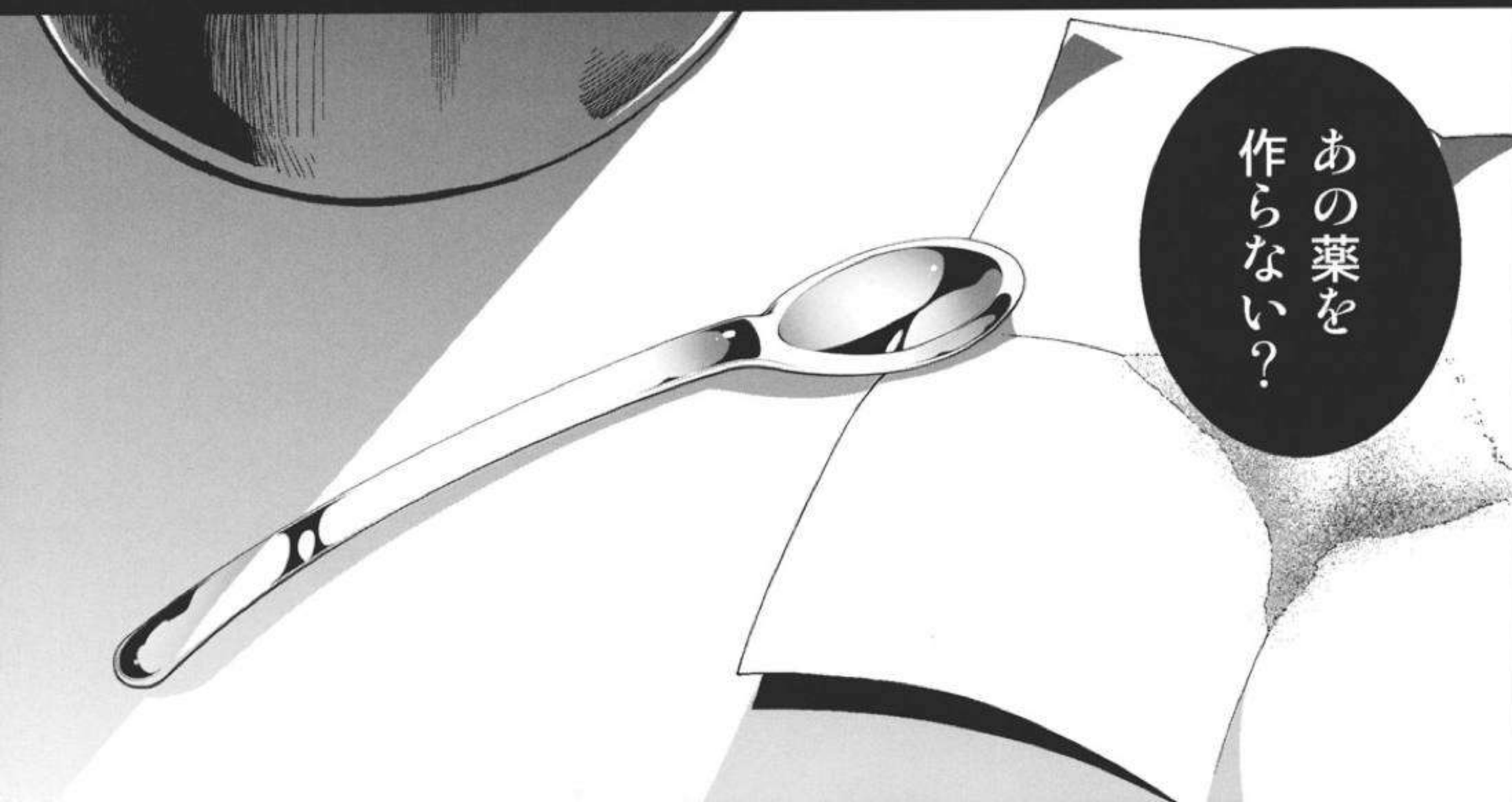
か…輝夜様

そのような格好で  
屋敷を歩き  
まわられては…!!

永琳



今一度



あの薬を  
作らない？



はじめまして氷樹一世です。  
はじめましてではない方も氷樹一世です。

この度は「銀の匙、黒い月」を手にとっていただきありがとうございます。  
昨年冬の本では地獄スケジュールだったので今回は計画性をもち  
多少余裕をもって出すことができました。

本書は珍しく輝夜本です。  
なんで輝夜本みんな作らないの、もっと増えてもいいのよ！  
人気も出ていいのよ！

さて  
今回のコンセプトは「人心は永遠に耐えられるように作られてはいない」  
といったものを基にしています。  
耐えられないのならどこかから綻んできて、  
生きてるか死んでるかもわからず  
最終的には倫理観が人と変わってくるんだろうなと。  
そうしたら底なしの興味本位を突き進むか、  
生きている実感を探るために何かを貪欲に求めるんだろうな、とか。  
そんなことを煮詰めながら考えてたら  
ちょっと怖い輝夜が出来上がってしまいました(\*'ω'\*)㊦㊦

では話すことが無くなったので  
今回はこの辺でおいとまします。

## 氷樹一世

---

### HI-銀の匙、黒い月

サークル名:TUKIBUTO  
(<http://www.h4.dion.ne.jp/~tukiyo-b/>)  
作家名:氷樹一世  
印刷:サンライズ パブリケーション

表4 制作協力:ナルみ/ウミナリ(仮)  
(<http://narumimomo27.blog31.fc2.com/>)

幼而不孫弟 長而無述焉 老而不死 是為賊  
(論語『憲問第十四』より引用)

発行:2011年12月30日 コミックマーケット81  
ご意見ご感想はこちらまで▼  
[nightmoonfight@k6.dion.ne.jp](mailto:nightmoonfight@k6.dion.ne.jp)

※無断複製・転載、18歳未満の購入閲覧等禁止※



幼而長而老而  
不孫弟而無  
迹焉  
是為賊不死

TUKIBUTO PRESENTS  
2011 WINTER

